



平成18年2月1日

各位

会社名 旭硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 門松正宏
(コード番号 5201 東証第1部)
問合せ先 広報・IR室長 川上真一
(TEL. 03 - 3218 - 5509)

固定資産減損損失の発生に関するお知らせ

平成17年度第4四半期において、下記の通り固定資産減損損失が発生しましたので、お知らせします。

記

1. 固定資産減損損失の発生について

平成17年度第4四半期において、海外子会社におけるCRT用ガラス等の生産設備を中心とした固定資産について、合計で約330億円の減損損失が発生しました。

CRT用ガラスはグローバルレベルで需要が減少しており、平成17年12月期においては、販売数量の減少に加え、販売価格下落や原燃材料費高騰などの影響を受け、当社のCRT事業の採算は悪化しました。今後もCRT用ガラスの需要は徐々に減少していく見込みであることから、CRT用ガラスを生産している海外子会社の設備の一部を減損処理することとしたものです。

なお、平成17年度第3四半期までに計上した減損損失額と合わせ、平成17年12月期に計上する減損損失額の合計は約385億円になる見込みです。

2. 業績への影響について

今回発生した減損損失見込額(約330億円)については、平成17年12月期において、特別損失として計上する予定であり、その結果等により、同期の連結当期純利益については、平成17年11月9日に発表した当初予想の810億円から600億円に減少する見込みです。

以上